

REALLOX

リーアルラックス 6

第2類医薬品

天
地
無
用



第2類医薬品

リーアルラックス 6

REALLOX

(次亜塩素酸ナトリウム6%)

正味20kg

製造販売元

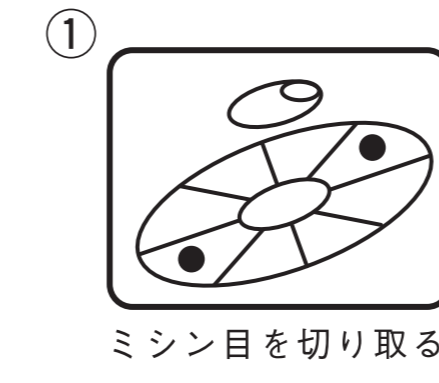
多木化学株式会社

兵庫県加古郡播磨町宮西346番地
本社：兵庫県加古川市別府町緑町2 ☎079-437-2000

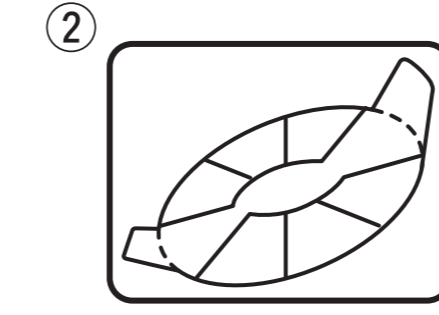
次亜塩素酸ナトリウム	業務用	国連番号	UN1791	指針番号	154
<絵表示> 	<注意喚起語> 危険	【危険有害性情報】 ・金属腐食のおそれ ・重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 ・呼吸器への刺激のおそれ ・長期にわたる又は反復ばく露による全身毒性のおそれ ・長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性			
<安全対策> ・子供の手の届かないように保管する。 ・使用前にラベルを読む。 ・他の容器に移し替えない。 ・取扱後はよく手を洗う。 ・屋外または換気の良い場所のみ使用する。 ・保護手袋や保護眼鏡など適切な保護具を着用する。 ・煙、ガス、ミスト、蒸気などを吸入しない。 ・煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。 ・医師の助言が必要な場合は製品容器またはラベルを手元に用意する。 ・環境への放出を避ける。 <対応> ・飲み込んだ場合、口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師に連絡する。 ・皮膚(または髪)に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て取り除く。皮膚を流水で洗うこと。直ちに医師に連絡する。 ・吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。直ちに医師に連絡する。 ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師に連絡する。 ・気分が悪いときは、医師の診断手当てを受ける。 ・物質被害を防止するため流出したものを吸収する。 ・漏出物を回収する。 ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯する。 <保管> ・耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する。 ・施設にて保管する。 ・換気の良いところで保管する。容器を密閉しておく。 <廃棄> ・内容物及び汚染容器は、都道府県や市町村の規則に従って廃棄する。 <GHS分類以外の注意事項> ・有毒ガス(塩素ガス)を発生させるため、酸性物質との混合又は併用しない。 ・金属類、天然繊維類のほとんどのものを腐食する。 ・日光特に紫外線により分解が促進される。					
PL法： 	<緊急連絡先> 仙台 TEL:(022)265-0691 大阪 TEL:(06)6444-3306 東京 TEL:(03)3543-1905 加古川 TEL:(079)437-6002 名古屋 TEL:(052)773-3361 福岡 TEL:(093)761-0277 夜間・休日 TEL:(079)437-6008				

有効期限

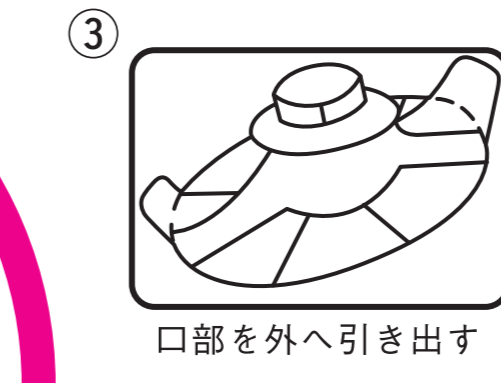
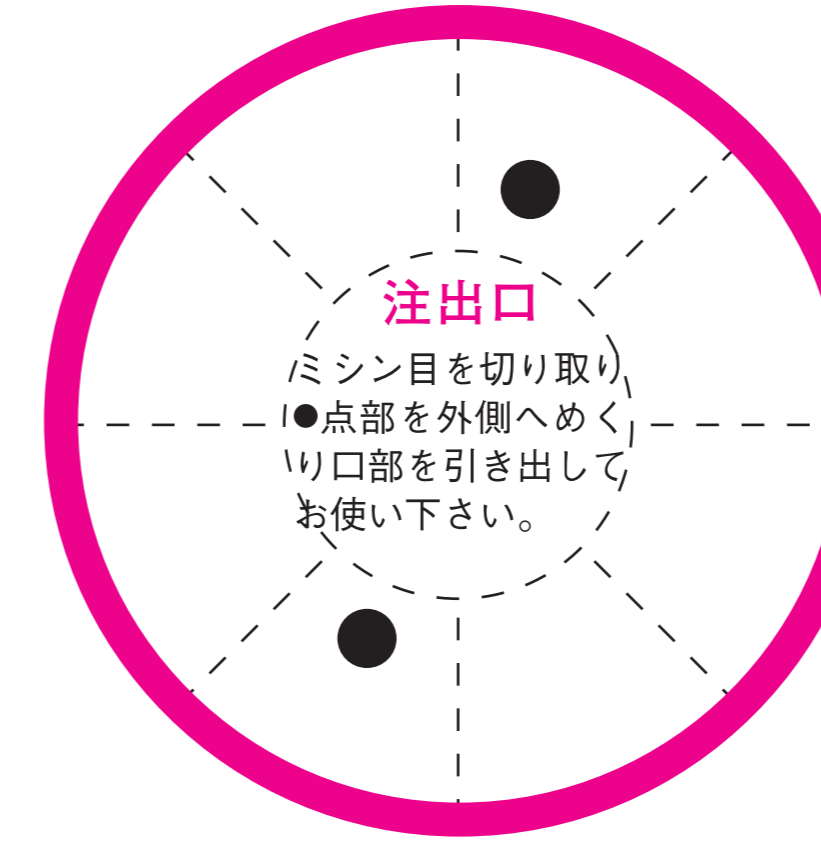
製造番号



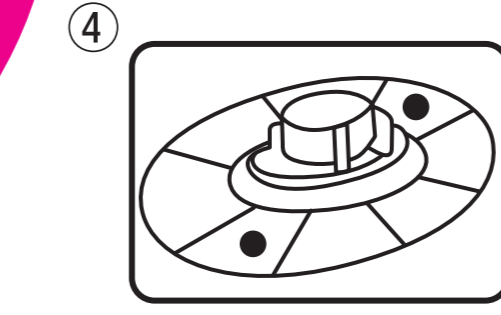
① ミシン目を切り取る



② 点部を外側へめくる



③ 口部を外へ引き出す



④ 図の様に口部を固定する

第2類医薬品

リーアルラックス 6

REALLOX

(次亜塩素酸ナトリウム6%)

正味20kg

製造販売元

多木化学株式会社

兵庫県加古郡播磨町宮西346番地
本社：兵庫県加古川市別府町緑町2 ☎079-437-2000

用法・用量

効能・効果	希釈倍数 (使用濃度)	使用方法
手指の消毒	600～120倍 (有効塩素濃度100～500ppm)	希釈液に浸すか清拭する
食品製造器具の消毒	600～120倍 (有効塩素濃度100～500ppm)	希釈液に浸すか清拭する
調理器具、食器の消毒	600～120倍 (有効塩素濃度100～500ppm)	希釈液に浸すか清拭する
野菜、果物の消毒	1200～600倍 (有効塩素濃度50～100ppm)	希釈液に浸す
飲料水の消毒	遊離残留塩素 0.1ppm以上	遊離残留塩素濃度が0.1ppm以上 になるように用いる
水泳プール水の消毒	遊離残留塩素 0.4～1.0ppm	遊離残留塩素濃度が0.4ppm～ 1.0ppmになるように用いる
トイレ、浴室の消毒	300～120倍 (有効塩素濃度200～500ppm)	希釈液を用いて清拭する
室内の消毒	300～120倍 (有効塩素濃度200～500ppm)	希釈液を用いて清拭する

使用上の注意

相談すること 次の場合は直ちに使用を中止し、直ちに医師に相談してください。 (1) 誤って飲み込んだ場合 【応急措置】直ちに口をすすぎ、無理に吐かせないでください。多量の水や牛乳、生卵などを飲ませてください。 (2) 誤って皮膚または髪に付着した場合 【応急措置】直ちに汚染された衣類を全て取り除いてください。そして皮膚を流水シャワーで洗ってください。 (3) 誤って吸入した場合 【応急措置】空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息してください。 (4) 誤って眼に入った場合 【応急措置】直ちに流水で5分以上洗ってください。コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外してください。	保管及び取り扱い上の注意 1. 小児の手の届かない所に保管してください。 2. 誤用を避け、品質を保持するため他の容器に入れ替えないでください。 3. 直射日光を避け、冷所に保管してください。 4. 使用後は必ずキャップをしてください。
その他の注意 ・定められた用法・用量を守ってください。 ・万一、眼に入ったときは、すぐに流水でよく洗い流し、医師の診察を受けてください。 ・皮膚についた場合は、すぐに拭き取り水又は湯湯で十分に洗い流してください。 ・ トイレ用洗剤、塩酸、酢などの酸性物質との混合又は併用は、絶対にしないでください。 ・衣類についた場合は、すぐに拭き取り水又は湯湯で十分に洗い流してください。 ・金属製の容器は使用しないでください。 ・使用に際しては、十分に換気してください。	副作用被害救済制度の問合せ先 (独) 医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html 電話：0120-149-931(フリーダイヤル) 03-3506-9411(携帯・公衆電話からの利用)